

海水浴の安全を祈って…

四郎ヶ浜ビーチ海開き



▲安全を祈願し、海開き神事を行う参加者

有明町の四郎ヶ浜ビーチで6月2日、シーズン中の安全を祈願する海開きが行われました。同ビーチでは、さざ波フェスタが7月15日に開催され、1,500発の花火も打ち上げられる予定です。同日から8月下旬までは砂浜でサンドアートも展示されます。

同ビーチは、環境省が認定した「快水浴場百選」の1つで、雲仙岳を望む約500メートルの美しい砂浜が魅力です。水質は今年も最高評価(適AA)です。

准看護師の養成・確保に向けタッグ

医師会と市が協定を締結



▲握手を交わす医師会の酒井会長(左)と中村市長(右)

5月30日、市は天草郡市医師会と「准看護師の養成・確保に関する協定」を締結しました。天草准看護高等専修学校を運営する医師会は、入学者の確保や校舎の老朽化などの課題を抱えています。市が運営する本渡看護専門学校も志願者が減少傾向にあります。

今後、医療従事者の養成・確保という地域医療が抱える課題解決に向けて、両者が連携して協議を進めていきます。

あれ？イルカじゃなくてツル!?

天草エアラインが共通事業機の運用開始



▲みぞか号の代替機に乗り込む乗客

6月1日からイルカに代わってツルのマークの飛行機が天草の空を飛んでいました。これは、天草エアライン「みぞか号」が重点的な点検整備に入っている間、同じ機体を所有する日本エアコミューター(JAC)の代替機で運航したためです。

天草エアラインの整備管理をJACに委託するなど業務協力体制を整えてきた両社。今後、年間約200便の運休が回避でき、安定した運航が期待できます。

みんなで力を合わせて良い大会に！

第33回天草宝島国際トライアスロン大会



▲選手にタオルとドリンクを渡すボランティア

6月10日、天草宝島国際トライアスロン大会が開催され、665人の選手が出場しました。選手たちをサポートするため、約500人のボランティアスタッフが運営に携わった本大会。沿道で応援する市民とともに大会を盛り上げていました。初めてボランティアで参加した高校生は、「選手にドリンクを渡すと、ありがたうと言葉をかけてもらえて嬉しかった」と笑顔で話していました。

イベントカレンダー

- 白鶴浜海水浴場海開き
10:00～(藍の岬キャンプ村(天草町))
- 1日 「長崎生月島の潜伏キリシタン」写真展
【～9月2日】8:30～17:00(天草ロザリオ館(天草町))
「島原・天草一揆とキリシタン王国島原半島」写真展
【～9月2日】8:30～17:00(天草コレジオ館(河浦町))
- 6日 旅客船「びつぐあーす」運航開始【～11月25日】
(長崎港～崎津漁港)
- 7日 “社会を明るくする運動”青少年健全育成大会
13:30～16:00(天草市民センター)
- 8日 阿久根市・長島町・天草市 三地区親善体育大会
10:00～(牛深総合体育館ほか)
「島のエアライン」出版記念講演会
15:00～(ホテルアレグリアガーデンズ天草)
- 14日 親子お楽しみ人形劇「アラビアンナイト」
18:00～(天草市民センター)
御所浦白亜紀資料館特別展
「恐竜と今に生きる太古の生き物」【～9月2日】
※絵画・デザインコンテスト作品展同時開催
9:00～17:00(御所浦白亜紀資料館)
栖本地区芸術文化祭【～16日】
9:00～(栖本福祉会館)
- 15日 一町田地区虫追い祭り
12:00～(河浦小学校グラウンド)
さざ波フェスタ2018 15:00～
(リッブルランド・四郎ヶ浜ビーチ(有明町))
第7回天草Xアスロン
6:30～(えびすビーチ(倉岳町))
- 16日 海の日
9:00～(若宮公園海水浴場(五和町))
- 18日 女性のための無料法律相談
10:00～12:00(市男女共同参画センター(まぼらす))
- 21日 天草子ハイヤ 19:00～
(本渡中央・上町通り～船之尾通り)
- 22日 牛深みなとフェスティバル“海族祭”
10:00～17:00(うしぶが海彩館・牛深港周辺)
- 24日 天草市民センター自主文化事業
「横山幸雄ピアノコンサート」
18:30～(天草市民センター)
- 28日 天草ほんど花火大会 20:30～(大矢崎緑地公園)
夏休み化石セミナー
9:00～(御所浦白亜紀資料館)
- 29日 天草アーカイブズのバックヤード&史料調査の見学会
29日13:30～15:30、30日9:30～11:30
(天草アーカイブズ(五和支所内))
- 31日 本渡看護専門学校オープンキャンパス
13:00～15:30(本渡看護専門学校(亀場町))

市政だより

天草 平成30年 7月号

Contents 主な内容

- 3 宝島のわだい
- 6 平成30年度施政方針
- 13 第47回牛深ハイヤ祭り
写真コンテスト受賞作品紹介
- 14 知ってるようで知らない
「イルカ」のこと
- 20 天草市の未来を創る仲間募集
- 21 新しい保険証を使いましょう
- 22 あまくさん／スポーツ大好きっ子
- 23 海にうかが博物館 天草ジオパーク
- 24 みんなの広場
- 26 市議会議員の線上補充／熱中症対策として一時
休憩所を開設／御所浦白亜紀資料館特別展
- 27 暮らしの情報
- 37 市民のひろば
- 41 健康ごよみ
- 42 天草の潮汐／行政相談所を開設
- 43 休日在宅病・医院／水道修繕当番店／
7月は「愛の血液助け合い運動」期間です
- 44 いきいき健康

人のうごき		5月31日現在
5月中の異動		※()内は前月比
人 □	81,693 (50減)	出生 49人
男	38,353 (9減)	死亡 125人
女	43,340 (41減)	転入 135人
世帯数	37,152 (10減)	転出 109人

問い合わせ先

本 庁	天草市役所・市庁舎別館 ☎231111 〒863-8631 天草市東浜町8番1号
支 所	牛 深 ☎721111・有 明 ☎531111 御所浦 ☎621111・倉 岳 ☎643111 栖 本 ☎631111・新 和 ☎621111 五 和 ☎211111・天 草 ☎421111 河 浦 ☎711111

観光客と海を守るために 旅客船の火災想定訓練



▲棧橋と船上からの放水訓練

6月7日、河浦町崎津漁港で、7月から長崎と崎津間で運航を再開する旅客船「びっぐあーす」への給油中に火災が発生したとの想定で訓練が行われました。消防や漁協職員など約20人が参加して、初期消火や避難者誘導、放水訓練を実施。

油が海へ流出すると生態系への影響も大きいので、拡散を防ぐオイルフェンスを張るなど実践しながらの訓練に参加者は真剣に取り組んでいました。

夫婦の初期消火で被害を最小限に！ 初期消火で表彰



▲表彰された鶴戸ご夫妻

6月5日、天草広域連合消防本部は、速やかな初期消火で火災の延焼を最小限に抑えた倉岳町浦の鶴戸嘉雄さん、浩子さん夫妻に表彰状を贈りました。夫妻は、4月24日に近所で発生した建物火災にいち早く駆け付け、消火器を使い初期消火。

嘉雄さんは、「大切な生命と財産を守る消火器の重要性を再認識した。各家庭に1つは備えて定期点検を」と話していました。

縁起物の「亥の子餅」食べてみて！ 亥の子餅お披露目会



▲自信作の亥の子餅、召し上がられ

江戸時代の豪商石本家に11代将軍徳川家斉公から拝領したと伝わる「亥の子餅」。無病・多産を願い旧暦の10月に食べられていた縁起物のお菓子を、五和町御領まちづくり振興会が現代風に再現・商品化しました。

5月18日、石本家屋敷にある「ふれあい処わだち」でお披露目され、関係者らに振る舞われました。

亥の子餅は、ふれあい処わだちの昼食(要予約)のデザートで食べることができます。

くまモンと一緒に体験したモン！ 一日河川パトロール



▲採取してきた水中生物を観察

6月1日、栖本小学校の5年生が一日河川パトロールを行いました。天草広域本部土木部が実施したもので、河川の役割や川遊びの注意点を学んだ後、網などを持って近くを流れる河内川へ。水中生物を採取し、学校へ戻った子どもたちはサプライズで参加したくまモンと一緒に水質検査や生物の観察を行いました。くまモンと、「これからもきれいな川を守るモン」と約束していました。

牛深まち歩きに活用してね！ 牛深ハイヤちゃんマップ完成



▲案内板を見に来たハイヤちゃん(左)とあかねちゃん(右)

牛深地区振興会が、牛深の史跡や名所、飲食店の位置を掲載した「牛深ハイヤちゃんマップ」を作成しました。同マップを活用した案内板も町内や長島町の蔵之元港など6カ所に設置。案内板には、それぞれの設置場所にちなんだ史跡などの説明も加え、まち歩きをより楽しむことができます。

マップを印刷したハンカチもあり、うしぶか海彩館や牛深～蔵之元港間を航行するフェリー内で販売しています。

タコ供養で豊漁を願う タコの供養祭



▲小ダコを放流する漁協職員

6月6日、新和町大多尾漁港にある恵比寿神社で、タコの供養祭が行われました。天草漁協新和支所のタコツボ組合が、豊漁を願い50年ほど前から行っているもの。神事が行われた後、小ダコ40匹を放流。タコツボ漁は、夏から産卵が始まる9月いっぱいまで行われ、今シーズンは12tほどの水揚げを見込んでいます。同支所に水揚げされるタコは、身が柔らかく脂がのっており、「ひっぱりだこ」として県内の市場に出荷されます。

夏の海、準備万端！ 天草中学校白鶴浜清掃作業



▲ごみ袋を手に清掃作業をする中学生

6月11日、天草中学校の生徒や教諭ら70人が、「快水浴場百選」にも選ばれている天草町高浜の白鶴浜海水浴場を清掃しました。自然を大切にし、郷土を愛する心を育むことを目的に、海水浴シーズン前に毎年行っているもの。

約2時間、流木やプラスチックなどの漂流物を拾い集めた生徒たちは、「たくさんの人に来てもらいたいです」と話していました。

地域住民と勇志国際高校が交流 牧島地区グラウンドゴルフ大会



▲賞品を巡ってジャンケンする住民と高校生

「牧島地区グラウンドゴルフ大会」が5月12日、牧島グラウンドで開かれ、住民や地区内にある勇志国際高校の生徒など120人が参加しました。同地区振興会が、住民相互の親睦と同校との交流を目的に毎年行っているもの。表彰式では、一輪車やスイカなど地元商店から提供された多くの協賛賞品が贈られたほか、同校からは石窯で焼いたピザが振る舞われ、交流を深めていました。